

福生市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(第8期)(案)に関する意見

市民意見

実施期間 令和3年1月5日(火)～令和3年1月19日(火)

提出人数 1名 1件

提出方法 持参1名

	市民意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>認知症になっても障害があっても、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らしたいと願っておりますが、高齢化が進み認知症やフレイルの予防の重要性が特に言われるようになって来ました。</p> <p>認知症はどのような状態なのか、ならないためにはどうしたらよいのか。フレイルについては予防するためには何が必要か、何故大事なのかを学びたいと思います。</p> <p>認知症、フレイルを予防するための生活改善は重なり、栄養改善や運動、社会活動などが必要になります。</p> <p>「誰もが安心して暮らせるまちづくり」のために地域包括支援センターと地域との連携がとても重要だと思います。そのために地域包括支援センターに各講座を実施していただき、多々企画していただき学びたいと思います。</p>	<p>貴重な御意見をありがとうございます。介護保険事業計画は施策の方向性を示すものであり、サービスや事業の詳細を全て記載することはできませんが、いただいた御意見を参考にさせていただきました。</p> <p>福生市も高齢化率が26%を超え、今後も高齢化は加速していく事が見込まれています。誰もが高齢期を迎え、いかに健康を維持していけるかが課題となります。そんな中、「フレイル」という言葉が少しずつ知られるようになってきましたが、まだ浸透されていません。健康寿命を延ばす鍵となる「介護予防・フレイル予防」の必要性について、多くの方に伝わるように、34ページ「現状と課題」の中に追加をさせていただきました。</p> <p>また、いただいた御意見の通り、認知症予防にも重なっておりますので、それも合わせて文言を追加させていただきます。</p>

※本計画(案)に対するご意見以外のものは省略させていただきます。